

## 「50ing（ゴーイング）」

・・・50年間の思いいつまでも・・・

校長 大塚 忠巳

校長室の棚に、1期生～48期生までの卒業アルバムが並んでいます。1期生のアルバムには、体育館がないため別府市中央公民館で挙行された入学式の写真が載っています。14期生のアルバムには男女共学1期生として、初めて男子の姿が登場します。野球部、サッカー部、バスケ部など男子の部活を立ち上げるとともに、進学においても鶴見丘をしのぐ実績を示し、今日の青山高校のベースを築いてくれた人々です。

青山高校は、今年、学校創立50年を迎えます。この間、「明るく、強く、心温かく」の校訓のもと、13000人を越す同窓生が、自由に伸び伸びとし、人懐っこく、心の温かい別府青山高校の雰囲気と伝統を築いてきました。

「文化」とは、「人間が社会の構成員としてつくり出していく、物質的・精神的成果のすべて」と説明されます。文化祭は、別府青山高校に籍を置き、ここで学んだ多くの人々が営々として作り上げ、受け継いできた成果を形として示す場ともいえます。

今年の文化祭のテーマは、「50ing（ゴーイング）」。50年の思いを引き継ぎ伝えて行くという意味だと思います。今年の文化祭は、青山高校が50年間培ってきた文化の集大成です。また、青山高校生だけの最後の文化祭でもあります。50周年記念事業の一環として行われる今年の文化祭が、青高生全員の心の中で、高校時代の素晴らしい思い出としていつまでも続いていくことを願っています。